

# 秋田県理学療法士会ニュース



第177号  
2017年7月15日発行

発行：公益社団法人 秋田県理学療法士会  
会長：菅原 慶勇 編集：加賀屋勇気 印刷：(株)秋田情報プリント  
事務局：〒010-0921 秋田市大町1丁目2-40  
TEL・FAX 018-867-1804 E-mail akitapt-home@ptakita.org  
ホームページ <http://www.ptakita.org>

## 第52回日本理学療法学会 特集：この研究「☆いいね！」



7

2017  
Jul.  
Aug.

8

部長便り  
会長のうごき  
僕らの職場紹介します!!  
新入会員紹介  
マイブーム



# 第52回 日本理学療法士会

## ～理学療法士の



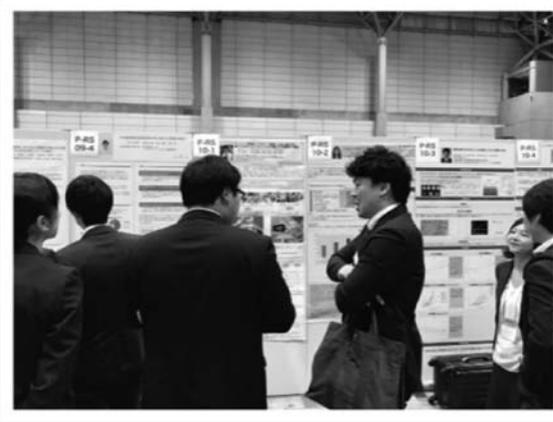
今回の記事では全国学会で導入されているプログラムアプリにおいて、秋田県の発表者「★いいね！」が多いというのは、参加者の皆さんにとって、関心の高い発表であった



菊谷先生（右から2番目）

2017年5月12～14日に千葉幕張メッセ、東京ベイ幕張ホールにおいて、第52回日本理学療法学会が開催されました。本大会は『理学療法士の学術活動推進』がメインテーマとされ、研究活動への意欲が湧き出るような講演が多数ありました。

本学会では「Branch Atheromatous Disease (BAD) の早期離床の安全性について」という演題で発表しました。このBADは脳梗塞の一類型で、急性期時点で神経症状の増悪・梗塞巣の拡大が高頻度に生じるという重要な所見があります。そのため、「いつから離床を開始するのが安全なのか」というのが神経系理学療法でのホットトピックスとなっています。そこで当センターの現状として、BADの離床時期と症状増悪・梗塞巣拡大とに関連性があるのか、後方視的に検討しました。結果として、発症当日から離床を開始しても、翌日以降に離床しても症状の増悪と梗塞巣の拡大が生じる割合に差がないことが分かりました。以上から、今まで当院で行ってきたBADの早期離床は危険とは言えず、医療処置が行われていれば、早期離床は病態に影響しないのではないかと結論付けました。



本学会もスマホアプリから抄録を閲覧でき、自分のスケジュールに演題を登録したり、気に入った演題に「いいね！」をしたりできました。今回、私の演題はスケジュール登録が105人、「いいね！」が13人と、非常に注目された内容だったようで、嬉しかったです。(ちなみに同じセッションで発表した上司よりも多かったです。大変嬉しいです。)

最後になりますが、今回の演題発表に先立ちましてご指導・ご配慮を頂きました先生方、上司を始め職場の皆様にご場を借りて感謝申し上げます。  
(秋田県立脳血管研究センター 菊谷 明弘)

# 療法学術大会



学術活動推進～

2017.05.12 (Fri.) ～ 05.14 (Sun.)

の中で最も多く、「★いいね！」が押された先生2名を選ばせていただきました。  
 ということで、当会のニュースでも御発表について報告していただきました。



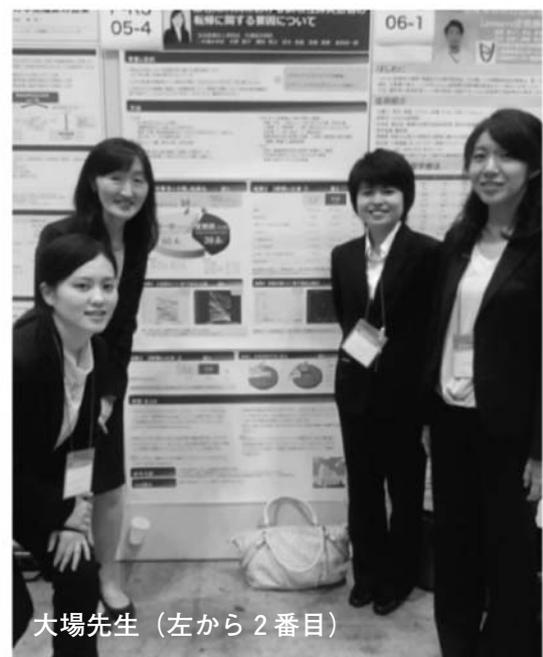
第52回日本理学療法学術大会で、「急性期病院における誤嚥性肺炎患者の転帰に関する要因について」ポスター発表をしてきました。概要について報告致します。

中通総合病院リハビリテーション部呼吸リハビリチームでは、当院において最も処方が増えている誤嚥性肺炎について、PT・OT・ST・看護師それぞれの役割を確認しプロトコルを定める目的のため、研究に取り組んでいます。そこで今回の学術大会では、第2弾として、リハビリが処方された誤嚥性肺炎患者の転帰先に関する要因について調査し検討しました。

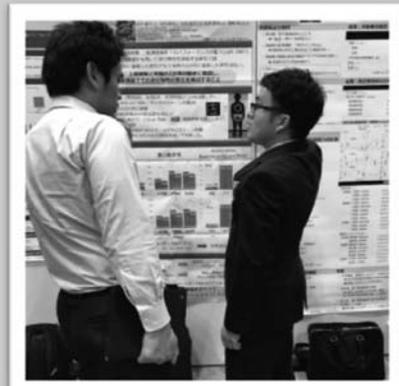
転帰先を変更する要因としては、リハビリ終了時のADL能力が関係していることが示されました。また、リハビリ終了時点では入院前のADLに改善しなかった患者は半数に及んでいました。誤嚥性肺炎が治癒しても二次的な身体機能の低下が、入院前と同じ居住場所に退院できない、結果的に在院日数が増加する傾向にあることも示されました。

誤嚥性肺炎患者の場合、併存する誤嚥に関係した基礎疾患により入院前からADL能力が低い状態にある患者も多く、肺炎の治療に要する安静の程度と、廃用を防止するための対策や工夫について、更なる研究に取り組んでいきたいと思っております。

(中通総合病院 大場みゆき)



大場先生（左から2番目）



秋田県士会より参加の皆さん

## 専門領域研究班

# 老年期理学療法研究会 活動報告

## すべての高齢者に良質な理学療法を届けたい

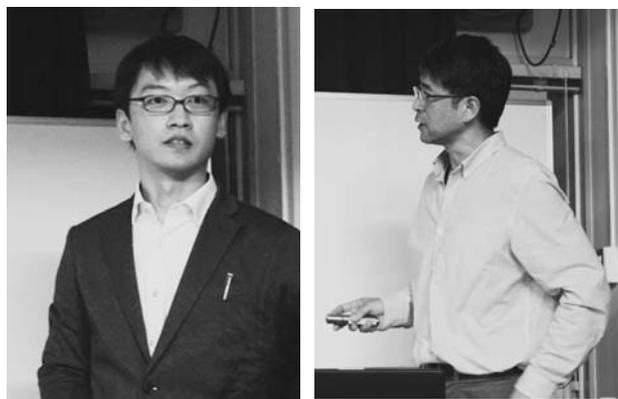
老年期理学療法研究会会長 岩倉 正浩

6月2日に第一回老年期理学療法研究会を開催いたしました。お忙しい中、31名の方にご参加いただき、ありがとうございました。研究会では、参加者を対象にサルコペニア、フレイル、軽度認知機能低下（MCI）の認知度・実践度調査をいたしました。結果、約半数の方が3つの定義や評価方法を知っていると回答した一方で、8割以上の方が臨床で評価・介入を複数回以上実践したことがないと回答されていました。この結果を受け、講義ではこれらの基本的な知識を確認し、どの様に臨床で活用していくのかを議論しました。

議論の中では、「サルコペニア、フレイル、MCIの臨床での実践は難しい」、「介護予防や生活期リハでの実践が重要なのではないか」といったご意見がありました。私も、これらは評価の困難さや介入方法のエビデンス不足といった課題がある一方で、今まで何となく意識していた「健康と障害」、「正常と認知症」などの境界領域を科学的に捉えるために有効な視点であり、特に介護予防、地域包括ケア、生活期リハにおいて重要になると再認識しました。

今後、研究会では老年期理学療法で重要な栄養を取り上げたり、各施設のサルコペニア、フレイル、MCIに対する活動状況の情報交換会を企画したりしておりますので、奮ってご参加ください。

最後に、当研究会では、特に介護予防や生活期リハに携わっていらっしゃる先生で、当会の活動へご協力いただける方を募集しております。少しでもご興味ございましたら、「akita.geriatric.pt@gmail.com」までお気軽にご連絡ください。すべての高齢者に良質な理学療法を届けるために、皆様のお力をお貸しいただければ幸いです。



老年期研究会コアメンバー

会長：岩倉正浩氏  
(市立秋田総合病院)

若狭正彦氏（秋田大学）、木元裕介氏（秋田脳血管研究センター）、岩澤里美氏（秋田県立リハビリテーション・精神医療センター）、佐藤大道氏（秋田厚生医療センター）、鈴木瞭平氏（雄勝中央病院）、小田嶋鷹哉氏（市立横手病院）、大貫周梧氏（能代山本医師会病院）

## 理学療法士インタビュー

腎臓リハビリテーションの  
今とこれから

中通総合病院 長谷川 壮 先生

先般、秋田魁新聞に、長谷川壮先生（中通総合病院）が、透析患者への運動の必要性についてご講演される姿が掲載されました。この記事を受けて、今回ニュース編集班では、秋田県の腎臓リハビリテーションをリードする長谷川先生にインタビューを敢行しました。長谷川先生の語る腎臓リハビリテーションの今とこれからについて。必見です！



Sou Hasegawa

—まずは腎リハの現状について教えてください。

当院の特徴として、ADLが低下してしまった外来の透析患者さんに、透析の前に、レジスタンストレーニングやROM-exを取り入れています。中には、透析中にエルゴメータを漕いでもらっている方もいます。

—腎臓の悪い人には運動は良くない、ということが長年言われてきましたが、腎リハのエビデンスはどうなっていますか？

運動で腎血流量が低下し、腎機能が低下すると言われてきました。実際に運動時に腎血流量は減少するんですが、それが腎機能の低下には直結しないということが近年分かってきました。ただ、腎機能の改善にまで効果があるか、ということについては、改善を認めるといふ報告と、認めないという報告が散見しています。「腎臓を悪くはしないが、良くするかはまだ分からない」というのが現状ですが、透析患者さんは、身体活動量が低く、体力低下・ADL障害を有する方が多いので、運動療法を導入する意義は大きいですね。

—中通病院での成果はどのようなものでしょうか？

定期的に筋力と体組成の測定をしています。筋力や筋量の維持に効果が出ています。ただ、透析患者さんは、週3回、4～5時間の透析の間、臥位で過ごし、終わればへくへくになります。どうしても活

動量は低下してしまいます。リハビリは来院したときのほんのわずかな時間ですから、僕たちの介入を通して、日常の活動量をどうプラスにできるかが課題ですね。

—活動量維持に向けて取り組んでいることはありますか？

楽に体を動かせるような動作指導をしたり、透析のない日の運動指導をしています。万歩計を使って、日常の歩数を計測してきてもらい、10%アップを目標に活動量を増やしてもらう取り組みもしています。

—今後の目標、腎リハの向かう先はどこでしょうか？

院外のPT・OTさんに腎リハを知ってもらい、透析患者さんや慢性腎臓病の患者さんへの介入が増えていくことですね。診療報酬に組み込まれるための課題は多いですが、コツコツとエビデンスを積み上げて世に出していくことも大切だと思っています。色々な学会や研究会での発信もしていきます。

—腎疾患の患者さんを担当する上でのアドバイスをぜひお願いします。

まずは、BUNやCreといったラボデータを確認して欲しいです。腎機能と循環器系を中心としたリスク管理をしながら運動療法を進めることです。透析患者さんの特徴としては、透析に伴う疲労が強く低活動になりやすいです。また蛋白の摂取が制限されるため、どうしても筋肉量が減少しやすいということがあります。そのことを踏まえて過負荷に注意して、日常の活動量をいかにして増やしていくか、というところが鍵になると思います。介入しているときだけでなく、自宅での生活を意識した指導が大切です。

—最後に一言お願いします。

透析の水準は日本が世界一です。その一方で透析に伴うADL・QOLが低下している方もたくさんいらっしゃいます。中通一施設での取り組みにも限界が来ているのが正直なところ。ぜひみなさんも腎リハへの理解を深めていただき一緒に腎リハに取り組んでいただけたらと思います！

(interviewer 加賀屋勇氣)

## 表彰報告

6月3日(金)、日本理学療法士会の活動、理学療法の業務、その他の領域において格段の功績のあった個人や団体に贈られる協会賞の授賞式が執り行われました。功労分野において、当士会の高橋仁美前会長が表彰されました。秋田県のみならず、全国の理学療法の発展にご尽力され、長きにわたり私たちを牽引し続けている高橋先生がこの度協会賞を受賞されたことを、士会員一同、心よりお祝い申し上げます。



高橋前会長より、受賞のコメントをいただきました。

この度は、第35回協会賞という荣誉ある賞を頂くことができ、大変光栄に思っております。授賞式が終わって今改めて思うことは、この荣誉はけっして自分だけの成果ではないということです。これまで自分を指導・教育いただいた先輩はもちろん、自分を支えてくれた会員の皆様のお蔭であると実感しております。心よりお礼申し上げます。今回の受賞を契機とし、今後は、日本理学療法士協会の理事としても、微力ながら次世代のために邁進してまいります。ありがとうございました。

## 部長だより

### 委員会

#### ●災害医療派遣検討委員会

2017年6月3-4日に JICA 関西(兵庫県神戸市)で行われました「第8回 JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース・プログラム」に中通総合病院の山内 真氏を当委員会スタッフとして参加しました。

(災害医療派遣検討委員会委員長 成田 研)

### 中央ブロック研修班

#### 第1回中央ブロック研修会(理学療法講習会)

アスレチックリハビリテーションの第一人者である小柳磨毅氏に、最近の研究などを踏まえた介入方法をわかりやすく解説頂きます。会員外であっても興味のある方がいらしたら、是非お声がけください。なお会員は、参加の際に会員証をご持参ください。

1. 日 時：平成29年9月2日(土曜日) 13:30~18:30

2. テーマ：「アスレチックリハビリテーションの実際」
  3. 講 師：大阪電気通信大学医療福祉工学部理学療法学科 教授小柳磨毅氏
  4. 会 場：秋田大学医学部保健学科
  5. 対 象：秋田県理学療法士会会員、医療従事者、他
  6. 参加費：3,000円（非会員10,000円）
  7. 申込み方法：E-mailでお申し込み下さい（第3回中央ブロック研修会の項目に記載）。
- ※参加人数には限りがございますので、お早めにお申し込みください。

### 第3回中央ブロック研修会（理学療法講習会）

神経理学療法学会の副代表である大畑光司氏に脳卒中のリハビリテーションに対する解剖生理学やバイオメカニクスを含む運動学的見地、新たな知見などをわかりやすく解説頂きます。会員外であっても興味のある方がいらしたら、是非お声がけください。なお会員は、参加の際に会員証をご持参ください。

1. 日 時：平成30年2月10日（土曜日）13：30～18：30
2. テーマ：「脳卒中リハビリテーション最前線」
3. 講 師：京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 講師 大畑光司氏
4. 会 場：秋田大学医学部保健学科
5. 対 象：秋田県理学療法士会会員、医療従事者、他
6. 参加費：3,000円（非会員10,000円）
7. 申込み方法：E-mailでお申し込み下さい。

※参加人数には限りがございますので、お早めにお申し込みください。

お問合せ先 秋田大学医学部附属病院リハビリテーション部 渡邊基起  
E-mail : akitaosp@gmail.com

## 北部ブロック活動部

テーマ：「肩関節疾患の理学療法」

講 師：千葉慎一 昭和大学病院

期 日：7月29（土）、30日（日）

受 付（1日目）：7月29日12：30～

開 始 7月29日13：00～17：00ぐらいまで

受 付（2日目）：7月30日9：00～

開 始 7月30日：9：30～13：00ぐらいまで

場 所：北秋田市民病院 大会議室（北秋田市上杉字清水沢16-29）

内 容：講義および実技

対 象：秋田県理学療法士会員 その他

参加費：会員：5000円 非会員：10000円

備 考①日本理学療法士協会会員証をお持ちの方は、当日受付にて使用しますので必ず持参下さい。

②当日は実技もありますので、動きやすい服装でお越しください。

③新人プログラム、専門・認定理学療法士（運動器）分野の履修ポイントの対象となります。

④準備の都合上、締切は7月14日（金）までとさせていただきます。

⑤1日目の研修会終了後、大館市内にて講師を囲んで懇親会を予定しています。奮ってのご参加をお待ちしています。

お問い合わせ・申込み先

（所属先、会員番号、経験年数など必要事項を記入し、メールにてお申し込み下さい）

大館市立総合病院リハビリテーション科 柏木智一

アドレス：reha@odate-hp.odate.akita.jp



# ぼくらの職場 紹介します!!

## -Introduction of our team-

いつも転院申し送りしているけど、知っているようで知らないあの病院、あのリハ科… どんな理学療法士がどんなことしてるの?? そんな疑問に答えるべく、自分たちの病院・チームを紹介していくコーナーです!



### 第12回は「藤原記念病院」です!

それでは藤原記念病院のみなさん! ご紹介をお願いします!

—はい! 大沢真志郎が当院について紹介させていただきます!

#### 〈私たちが働く病院は…〉

昭和53年に「藤原病院」として開設され、翌年昭和54年に「藤原記念病院」と名前を改め、昭和58年には病床数を現在の140床に増床しました。当院の基本方針としては、患者様本位の医療と良質な医療を提供することを念頭に救急病院として急性期医療から慢性期医療までを担う病院を目指しております。また、地域の福祉施設、訪問看護ステーション、自治体などと連携し患者様に最適な療養環境の提供も目指しております。

#### 〈リハビリ対象疾患は…〉

運動器疾患、中枢神経疾患、廃用症候群、癌患者に対してリハビリテーションを実施しております。この中でも当院では運動器疾患と廃用症候群に対するリハビリが主となっております。

#### 〈理学療法士の人数は…〉

PT 2名 (OT 4名、ST 1名)

#### 〈私たちの病院のここが“ウリ”です!〉

私たちは少数のスタッフであるため、スタッフ同士での患者様のリハビリに関する情報交換や申し送りの充実による連携した医療の介入が実施できております。そのためリハビリの担当に関係なくスタッフが患者様に声をかけたり、相談に乗ったりといった場面も多く見られています。また、月に2回程度患者様に対するリハビリカンファレンスを実施しており、これにはリハビリ医、リハビリスタッフ (PT、OT、ST)、看護師、ソーシャルワーカーが参加し、患者様のリハビリ状況・方針や退院先の検討などを話し合っております。院内でのリハビリ以外にも訪問リハも実施しており、地域の在宅患者様に対してリハビリの提供と生活支援を実施しております。より多くの患者様へのリハビリと医療情報の提供、そして医療の質の向上に日々努めております。



(病院紹介者: 大沢真志郎)

# H29年度 新入会員紹介

今年も秋田県理学療法士会に頼もしい理学療法士のみなさんが入会してくださいました！新入会員のみなさんを紹介します！



**菅原 嶺人(すがわら みねと)**  
勤務先:医療法人 小泉病院  
出身地:秋田県羽後町  
出身学校: 仙台保健福祉専門学校  
こんなPTになりたい!! :  
患者様に求められるような理学療法士になれるよう、日々勉学に励みます！



**佐藤 嵩拓(さとう たかひろ)**  
勤務先:介護老人保健施設  
ゆーとぴあ神室  
出身地:秋田県湯沢市  
出身学校: 仙台医健専門学校  
こんなPTになりたい!! :  
患者様を一番に考え、行動できるPTになりたい。



**須藤 将平(すどう しょうへい)**  
勤務先:社会医療法人明和会  
中通リハビリテーション病院  
出身地:秋田県秋田市  
出身学校: 新潟医療福祉大学  
こんなPTになりたい!! :  
臨機応変に対応できるPT



**鈴木 苑子(すずき そのこ)**  
勤務先:医療法人 城東整形外科  
出身地:秋田県仙北市  
出身学校: 秋田大学  
こんなPTになりたい!! :  
患者さんの表情や言葉から、小さなことでも気づくことができるPTになりたいと思っています。



**三浦 真菜(みうら まな)**  
勤務先:社会医療法人明和会  
中通リハビリテーション病院  
出身地:秋田県横手市  
出身学校: 弘前大学  
こんなPTになりたい!! :  
患者さんの立場に立ち、いつも笑顔で思いやりを持って接することのできる理学療法士になりたい。



**田口 達也(たぐち たつや)**  
勤務先:社会医療法人明和会  
中通リハビリテーション病院  
出身地:秋田県秋田市  
出身学校: 仙台保健福祉専門学校  
こんなPTになりたい!! :  
患者の希望を叶え、笑顔にできるPT



**五十嵐 早紀(いがらし さき)**  
勤務先:社会医療法人明和会  
中通総合病院  
出身地:秋田県能代市  
出身学校: 北海道医療大学  
こんなPTになりたい!! :  
笑顔とコミュニケーションを大切に、患者さんの気持ちも考えられる理学療法士になりたい。



**菅原 航(すがわら こう)**  
勤務先:社会医療法人明和会  
中通総合病院  
出身地:秋田県秋田市  
出身学校: 東北福祉大学  
こんなPTになりたい!! :  
向上心を忘れずに、常に成長し続けるPTになりたい!!



**佐々木 奈美(ささき なみ)**  
勤務先:社会医療法人明和会  
大曲中通病院  
出身地:秋田県にかほ市  
出身学校: 仙台青葉学院短期大学  
こんなPTになりたい!! :  
それぞれの思いに寄り添い、先の生活まで深く考えられる理学療法士。



**須田 智寛(すだ ともひろ)**  
勤務先:秋田大学医学部附属病院  
出身地:秋田県秋田市  
出身学校: 秋田大学  
こんなPTになりたい!! :  
明るく、楽しく、元気よく!  
みんなから親しまれるPTになります!



**夏井 柚己(なつい ゆうき)**  
 勤務先:医療法人正観会 御野場病院  
 出身地:秋田県秋田市  
 出身学校: 秋田大学  
 こんなPTになりたい!!:  
 患者さんの心に寄り添っていき、退院後に生活する環境を考えることのできるPTになりたいです。



**渋谷 貴史(しぶや たかし)**  
 勤務先:医療法人正観会 御野場病院  
 出身地: 秋田県男鹿市  
 出身学校:千葉・柏リハビリテーション学院  
 こんなPTになりたい!!:  
 秋田の地域リハビリを活性化し、誰でもリハビリを受けることができ自分の住み慣れた地域でイキイキと暮らせる県にできるように皆さんと力を合わせて頑張りたいです。



**片桐 早貴(かたぎり さき)**  
 勤務先:医療法人正観会 御野場病院  
 出身地:秋田県秋田市  
 出身学校:東北福祉大学  
 こんなPTになりたい!!:  
 いつも患者様の気持ちに寄り添い、笑顔とやる気にあふれる理学療法士になりたいと思います。



**田中 里香(たなか さとか)**  
 勤務先:大曲厚生医療センター  
 出身地:秋田県秋田市  
 出身学校: 秋田大学  
 こんなPTになりたい!!:  
 患者さんの気持ちに寄り添うことのできるPTになりたいです。



**信太 春人(しだ はると)**  
 勤務先:独立行政法人国立病院機構 あきた病院  
 出身地:秋田県三種町  
 出身学校:東北文化学園大学  
 こんなPTになりたい!!:  
 より良い生活ができるよう常に患者様のことを考え、行動できるようなPTになりたい。また、専門性のあるPTを目指していきたい。



**藤井 斐佳(ふじい あやか)**  
 勤務先:医療法人双山会 森岳温泉病院  
 出身地:秋田県北秋田市  
 出身学校: 目白大学  
 こんなPTになりたい!!:  
 患者様がこれからどのような生活を送っていくのかを十分に考え、患者様と信頼関係を築きながら理学療法を実施出来るPTになれるよう、頑張っていきたいです。



**小坂 洋人(こさか ひろと)**  
 勤務先:市立横手病院  
 出身地:秋田県秋田市  
 出身学校:青森県立保健大学  
 こんなPTになりたい!!:  
 いつまでも学ぶ姿勢を持ち続ける理学療法士でいたいです。



**南波 晃(なんば あきら)**  
 勤務先:秋田赤十字病院  
 出身地:秋田県秋田市  
 出身学校: 秋田大学  
 こんなPTになりたい!!:  
 患者さんに信頼されるPTになりたいです!



**古川 大(ふるかわ ゆたか)**  
 勤務先:市立秋田総合病院  
 出身地:青森県八戸市  
 出身学校: 秋田大学  
 こんなPTになりたい!!:  
 様々なことに貪欲に挑戦して学んでいきたいと思っています。宜しくお願いします!



**宮下 誉都(みやした たかと)**  
 勤務先:秋田県立リハビリテーション・精神医療センター  
 出身地:北海道札幌市  
 出身学校: 秋田大学  
 こんなPTになりたい!!:  
 患者さんに寄り添えるPTになりたいです。



**佐藤 裕誠(さとう ゆうせい)**  
 勤務先:大湯リハビリ温泉病院  
 出身地:秋田県鹿角市  
 出身学校:仙台リハビリテーション専門学校  
 こんなPTになりたい!!:  
 ありがとうと言われるような理学療法士になります。

今年は26名の新規会員が  
 秋田県理学療法士会に入会して  
 くださいました。  
 士会員一丸となって、秋田県の  
 理学療法を盛り上げていきましょ  
 う!!



# マイブーム

## 男鹿みなと市民病院 花田 定晴 先生

男鹿みなと市民病院 花田定晴です。

嶋田先生よりOBつながりでマイブームの依頼受け、何かないかと探してみた。平坦な生活しているのでブームは思い当たることがない。じゃぁ、いつもやっていることを考えてみたら2つ思いついたので紹介します。

ひとつ目は朝一番に目を通すもの。哲学者鷲田清一さんの新聞コラム「折々のことば」だ。ジャンルや書籍、発言など分野は問わず、筆者が気になった一言とその解説が書いてある。何気ないありふれた現象をうまく表現した言葉が多く、「ふう～ん」とうなずいたり、「なるほど」と納得したり、「うまい」とうなったり…。

今では新聞を開くと、一面にどんな大きな事件が載っているかと「折々のことば」に始めに目を通して。最近の面白い記事を紹介しましょう。

なぜ生きてるかつて、  
さあね——。

金尚鎔(キムサンヨン)〈訳・金素雲(キムソウン)〉

赤ちゃんの声はいつでも世界の関心の中心になる  
ような力をもっている  
山極寿一

づんだ餅ほんだらひとづと大けな手  
阿部鍼〈詠み人〉

ホラは他人を喜ばすためにふくもの  
ウソは自分のためにつくもの  
ある父親

よのなかは 〈こども〉とくもと こども〉で  
できている  
富安陽子

すみっこにいました／すみっこでまろくなってい  
ました／ところがゆっくりなるのです……すみっ  
こはやっぱりおちつきます  
小学2年生(千葉)

飾らない平易な表現にこそ本質は宿り、言葉の奥にいろいろな背景が見えてくるから面白いのかなと思う。その時の気持ちと合致した文章が載っている時は、朝から一人でほくそ笑んでいる。家族に見られないようにそっと…。

ふたつ目はプロレスだ。きっかけは小学校のころ夕方に放送しているのを偶然見てからだ。当時は全日本プロレスだった。ジャンボ鶴田や天竜源一郎が体をごつごつとぶつけ合ったり、外人レスラーにより流血させられたり、負けそうだったのに起死回生の一発で形勢逆転して勝利するところに一喜一憂しながら日本選手を応援していた。今思い出してもわくわくしてくる。みんな思っていたようだけど、ジャイアント馬場の脳天唐竹割りと16文キックは本当に効いていたのかな～？その後、テレビ中継がなくなりしばらくご無沙汰にしていた。そして、医療短大で深夜に勉強するようになってからまた見始めた。それからは新日本プロレスで荒々しい長州力、華麗な武藤敬二に魅了された。

何に惹かれるのだろうかと考えるといまだによくわからない。ただ、お互いの技を受けあい、倒れても倒れても立ち上がる姿には興奮する。そしてタイトルマッチは特にのめり込んでしまう。長年見ていると新人でコテンパンにやられていた選手が団体の中心メンバーに成長したり、海外遠征から帰ってくるとまるで別人のように体格や風貌が変わったような姿になっていたりと見どころはたくさんある。最近は身体能力の高い選手が多く、「何でこんなことができるの」といった空中技に目が釘づけになったりする。肉体と肉体で会話し合うという点は、相手の動きから何かを感じようとする今の仕事に通じるものがあるのかも…とムリくりこじつけられなくもないが。

プロレスを直接見たのは、だいぶ前になるがセリオンにプロレスリング・ノアの興業が来たときだ。三沢光晴が健在のころでよい思い出だ。…あっ、共通点があった。名前の最後に「晴」がつく。これもこじつけか。

次回は鳳鳴OBつながりで、中通総合病院の成田研先生をお願いします。



## ニュース編集班より

ニュース編集班班長の加賀屋です。今号のニュースはいかがだったでしょうか？ニュースへのご意見・ご指導など下記連絡先までお寄せいただくと幸いです。

次回ニュースの原稿締め切りは8月28日（月）です。載せたいニュース、写真などありましたら、ニュース編集班までお寄せください。

「マイブーム」を依頼された中通総合病院の成田研先生も、この期日までにご自身の写真つきの原稿を送付して下さるようお願いいたします。(1,000~1,500字程度)

連絡・送付先：akita.ptnews@gmail.com

問い合わせ先：秋田県立脳血管研究センター 機能訓練部 加賀屋勇気

Tel：018-833-0115 Fax：018-833-2104 E-mail：kagaya-yuki@akita-hos.or.jp

学校法人 コア学園 厚生労働大臣指定・秋田県知事認可校

### 秋田リハビリテーション学院

平成27年4月開校  
秋田県初!  
理学療法士養成専門学校

理学療法学科

4年課程

40名定員



〒010-0065 秋田市茨島一丁目4-80  
TEL 018-865-0188 FAX 018-864-6137 URL <http://www.core-akita.ac.jp/arc/>

●応援します! 医療と福祉を確かな技術で

## 有限会社 共栄メディカル

●総合医療機器 ●理化学器械 ●福祉用具レンタル ●介護用品 ●厨房設備機械 ●業務用洗濯機械

〒014-0102 秋田県大仙市四ッ屋字水木田33  
〒010-0964 秋田市八橋巖沼1-35 サニーハイツ102

TEL 0187-66-2123 (代)  
FAX 0187-66-2139  
☎ 0120-971-294

信頼の医療機器

## 株式会社 秋田医科器械店

代表取締役 佐藤 俊介

本社 〒010-1423 秋田市仁井田字中谷地30-2  
Tel.018-839-3551(代) Fax.018-839-3546  
本荘営業所 〒013-0064 横手市赤坂字大道向2-4  
Tel.0182-32-8311(代) Fax.0182-32-8313  
能代営業所 〒016-0014 能代市落合字上釜谷地189番  
Tel.0185-52-0024(代) Fax.0185-54-7319

生体現象測定装置・FES（機能的電気刺激）  
リハビリテーション機器 販売

## 有限会社 バイオテック

代表取締役 飯塚 清美

〒010-0041 秋田市広面字碓80-1  
TEL 018-837-0161  
FAX 018-837-0162

高度管理医療機器販売業 第04-000026号

## 有限会社 秋田ブレース

義肢 装具 コルセット 車椅子各種杖

〒019-2621  
秋田県秋田市河辺諸井字野田96-5  
TEL/FAX 018-882-2116

患者さんの  
Quality of Lifeの向上が  
テイジンの理念です。



TEIJIN

帝人ファーマ株式会社 帝人在宅医療株式会社  
〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

PAD(XX)NAC(TB)1201

(社)日本義肢協会  
登録・東北119号

厚生労働省指定工場

義肢・装具・コルセット・車椅子・各種杖

# 株式会社 佐々木義肢製作所

代表取締役 佐々木 和憲

本社 〒980-0801 仙台市青葉区木町通二丁目3-3(木町通小学校前)  
TEL (022) 274-1181(代) FAX (022) 274-1183  
支店 〒010-0973 秋田市八橋本町二丁目7-1  
TEL (018) 862-7204(代) FAX (018) 862-9347  
〒036-8227 弘前市大字桔梗野二丁目16-12  
TEL (0172) 33-1150(代) FAX (0172) 33-1153

厚生労働省指定工場

社団法人日本義肢協会登録・東北101号

# (株)千秋義肢製作所

代表取締役 佐々木 雅伸

義手・義足・装具・車椅子・リハビリ用品

秋田市新屋豊町1-22

TEL 018-823-3380 FAX 018-862-5126